令和６年度山形大学模擬講義一覧（F.社会学・地域政策学）

講義番号	開講方法		学問分野	講義テーマ	講義概要	教員氏名・職名	学部・学科・コース名	形式	受講人数	講義時間（目安）	対象			消耗品費の要否	消耗品費の額（目安）	備　考	SDGsの17の目標																
	オンライン	対面									小学	中学	高校				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
F6-1	○	○	社会学・地域政策学	「辺境」から世界に挑戦した日本外交	山形出身の戦前の外交官・安達峰一郎を題材にした日本外交の特徴について	松本　邦彦　　教授	人文社会科学部 地域公共政策コース	プリント配布、ビデオ上映と板書（DVD、Blu-rayの再生、上映機器が必要です）		60～90分程度			○	否	ー	前期においては金曜日は授業が集中するため、避けたいです。									○						○	
F6-2	○	○	社会学・地域政策学	社会学入門	社会学は、われわれ一人ひとりの意識や行動と社会の関係を分析する学問ですが、高校までの科目には存在しないためイメージがつかみにくいかもしれません。この講義では、環境問題を例に用いながら、社会学はどのような学問なのか、社会学を使うと現代社会の問題がどのように見えるのかを説明します。	阿部　晃士　　教授	人文社会科学部 地域公共政策コース	講義		60～90分			○	否	ー	プロジェクターとスクリーンをご準備願います。					○			○			○			○	○			
F6-3	○	○	社会学・地域政策学	社会調査とは何か	日本では一般的に「アンケート調査」と呼ばれる社会調査ですが、どのような方法で行われているのか、何に気をつけて調査・分析すればよいのかなど、調査を受ける側の視点と調査をする側の視点から、近年の日本の調査を例に用いて説明します。	阿部　晃士　　教授	人文社会科学部 地域公共政策コース	講義		60～90分			○	否	ー	プロジェクターとスクリーンをご準備願います。	○			○						○							
F6-4	○	○	社会学・地域政策学	まちづくり・地域づくりの考え方	近年まちや地域を住民自身の力で元気していこう、という動きが全国で広がっています。この講義では、みんながまちづくり・地域づくりの主役になるための見方・考え方を学びます。	下平　裕之　　教授	人文社会科学部 地域公共政策コース	講義	30～40名	60～90分			○	否	ー									○						○	○